

未来をひらく未来につなぐ



Valqua logo text

発行所 化学工業日報社
本社 東京都中央区日本橋区本町2-10-8
電話 03-5561-5400

化学工業日報

2017年(平)
11月15日
第23694号 (日刊)

三菱日立パワー、東洋エンジなど

三菱日立パワーシステムズ(MHPS)、東洋エンジニアリングなどは、木質系バイオジェット燃料の実用化を急ぐ。愛知県内の中部電力の敷地に実証プラントを構え、2年後をめどに試験運転にこぎ着ける予定。

(木質系バイオジェット燃料の製造プロセスの概要)



新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)が、バイオジェット燃料の製造プロセスを支援する。木くずなどを原料として、ガス化、バイオマス、液化を経てバイオジェット燃料を製造する。

木質系バイオジェット燃料 一貫製造へ実証設備

20年めど日産80リットル
木質系バイオジェット燃料の実用化を急ぐ。愛知県内の中部電力の敷地に実証プラントを構え、2年後をめどに試験運転にこぎ着ける予定。



化粧品用、岡山に新設備

テイカは、化粧品原料の生産を強化する。岡山県岡山市に新設設備を導入する。化粧品原料の生産を強化する。

大阪に技術交流拠点 車の電装化需要など狙う

積水化学は、大阪府に技術交流拠点を開設する。車の電装化需要などを狙う。技術交流拠点を開設する。

化粧品用、岡山に新設備

テイカは、化粧品原料の生産を強化する。岡山県岡山市に新設設備を導入する。化粧品原料の生産を強化する。

水素は低炭素エネの主軸

水素協議会が報告書
水素は低炭素エネルギーの主軸。水素協議会が報告書を発表する。水素は低炭素エネルギーの主軸。

CO2削減の2割担える

CO2削減の2割担える
水素協議会が報告書を発表する。水素は低炭素エネルギーの主軸。CO2削減の2割担える。

Advertisement for Bond (ボンド) by Konishi (KONISHI). Includes logo and text about the product.

Advertisement for a distillation column (精塔). Includes technical details and contact information.

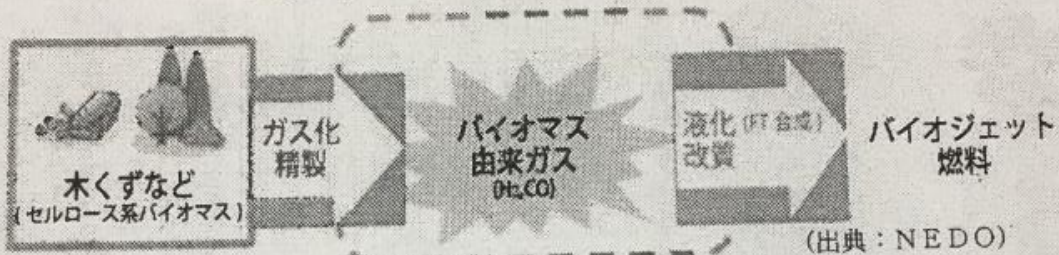
Advertisement for a water treatment system (水処理). Includes technical details and contact information.



三菱日立パワー、東洋エンジなど

三菱日立パワーシステムズ(MHPS)、東洋エンジニアリングなどは、木質系バイオジェット燃料の実用化を急ぐ。愛知県内の中部電力の敷地に実証プラントを構え、2年後をめどに試運転にこぎ着ける予定。プラントの基本設計に乗り出しており、来年後半にも着工する見通し。2020年を目標に日産能力80ㇿで立ち上げ、燃焼試験用にも提供する。

〔木質系バイオジェット燃料の製造プロセスの概要〕



(出典：NEDO)

新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)プロジェクトの一つとしてMHPS、中部電力、東洋エンジニアリング、宇宙航空研究開発機構(JAXA)が取り組む。MHPSから委託するかたちで三菱重工業、産業技術総合研究所、富山大学も参加。原料の調達から実際の燃焼試験までワンストップ対応が可能な体制を敷く。

実証設備は、三菱重工やMHPSが開発した高性能噴流床によるバイオマスガス化技術と、東洋エンジニアリングによるマイクロチャンネル方式FT合成プロセスを組み合

木質系バイオジェット燃料

一貫製造へ実証設備

20年めど日産80ㇿ

合わせる。今回は木質系バイオマスからジェット燃料を製造することとし、中電のルートを使って調達する。選択性の高い触媒開発を富山大が担うほか、試生産したバイオジェット燃料に関する評価はJAXAが行う。

用いるペレットの量は1日当たり2ㇿを予定。プラント運営は中電が引き受ける。将来的には木質系以外のバイオマスを利用できるかの可能性も探る。

プラントの基本設計に取りかかっており、19年には試運転に持ち込みたい考え。20年をめどに検証運転へ移行し、

実用化するうえでの課題を洗い出していく。

NEDOによると、国際航空運送協会(IATA)は50年に航空機からの二酸化炭素(CO2)排出量を05年比で半分にする目標を掲げており、バイオジェット燃料導入はその切り札になるとしている。

ただ普及に向けては、食料と競合しない原料を用い、かつ安定的に製造できコスト競争力のあるプロセスを確立することが必要となっている。NEDOは微細藻類を用いた製造技術開発も進めており、一連の技術開発を通じ30年頃の商用化を目指している。

新設備を導入する熊山工場

表面処理 後加工
貴生産できるのが強み。
熊山工場の新設備は建

増えている。基礎化粧品
だけでなくメーカーキャップ

アンダーヘア、
れるセラサイト(絹雲母)

拠点のコンセプトを練り一新